

平成 21 年2月9日

各 位

会 社 名 OBARA株式会社
代表者名 代表取締役社長 持田 律三
(コード番号 6877 東証第一部)
問合せ先 取 締 役 小原 康嗣
(TEL. 0467-76-2000)

業績予想及び配当予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年11月10日に公表いたしました平成21年9月期(平成20年10月1日～平成21年9月30日)の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。また、本業績予想の修正を受けまして、役員報酬を減額することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成21年9月期業績予想の修正

(1) 平成21年9月期 第2四半期累計期間 連結業績予想数値の修正 (平成20年10月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,000	380	450	150	7.20
今回修正予想(B)	13,000	△100	△450	△1,000	△50.54
増減額(B-A)	△3,000	△480	△900	△1,150	—
増減率(%)	△18.8	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期 第2四半期累計 期間)	24,213	3,409	3,543	2,031	97.66

(2) 平成21年9月期 通期 連結業績予想数値の修正(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	550	700	80	3.85
今回修正予想(B)	21,500	△1,800	△1,900	△2,500	△127.50
増減額(B-A)	△8,500	△2,350	△2,600	△2,580	—
増減率(%)	△28.3	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年9月期)	46,225	5,712	5,851	3,109	149.45

(3) 修正の理由

米国におけるサブプライムローン問題に端を発した金融危機に伴う世界的、急激な景気悪化により、当社グループの主要得意先である自動車、エレクトロニクス業界の各社は、設備投資の中止、縮小や延期及び想定を上回る生産調整を実施しており、当社グループを取り巻く市場環境は急速に悪化しております。このため、売上高は大幅な減少になることが予想されます。当社グループは、設備投資計画の見直しや経費削減等のコスト低減に取り組んでおりますが、売上高の減少により、営業利益及び経常利益も大幅な減益は避けられない状況であります。また、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、一部の繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を計上することとなり、当期純利益も大幅に減少する見込みであります。

2. 平成21年9月期配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成20年11月10日)	－ 円	30円	－ 円	20円	50円
今回修正予想	－ 円	30円	－ 円	(未定)	(未定)
(参考)前期実績 (平成20年9月期)	－ 円	20円	－ 円	20円	40円

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要政策として認識し、業績の状況、グループを取り巻く環境並びに中長期的な財務体質の強化策を勘案して、継続的かつ安定的に実施することとしております。

しかしながら、当期の期末配当金につきましては、経営環境の急速な悪化に伴い、第2四半期累計期間連結業績予想及び通期連結業績予想を下方修正したこと、また経営環境の先行きが依然として不透明なことから、現時点では未定とし、当期の通期実績等を勘案した上でご提案させていただきと存じます。

なお、第2四半期末配当金については、当初の予定どおり、普通配当20円に当社設立50周年記念配当10円の合計30円に変更はございません。

3. 役員報酬の減額

平成21年9月期業績予想の修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、下記のとおり役員報酬の減額を実施いたします。

また、監査役より監査役報酬の自主返上の申し入れがありましたので、併せてお知らせいたします。

(1) 役員報酬の減額内容

代 表 取 締 役：報酬月額の20%を減額

取 締 役：報酬月額の10%を減額

(2) 監査役報酬自主返上の内容

監 査 役：報酬月額の2%～5%を返上

(3) 対象期間

平成21年2月から一定の業績回復が見込めるまで

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手した情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上